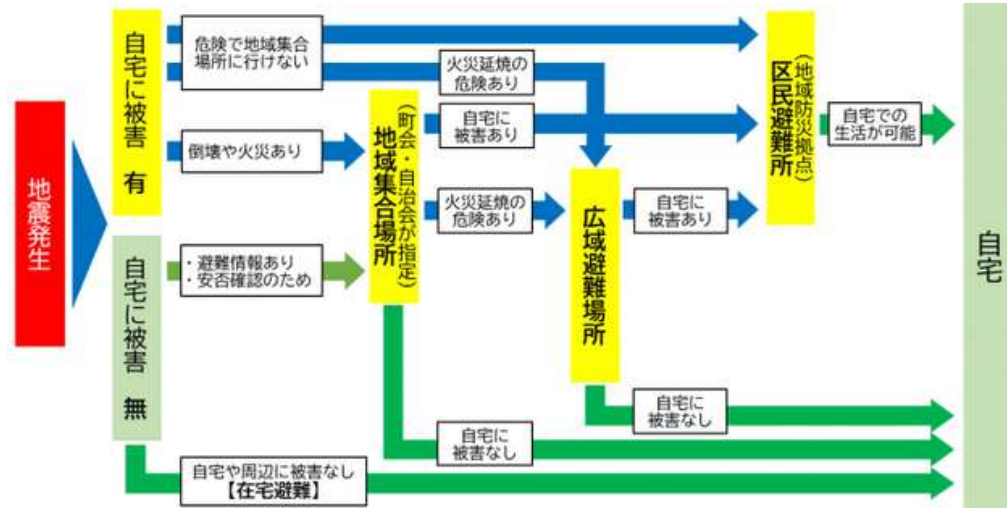


参考① 地震発生時の避難の流れ

◆戸建住宅



地域集合場所

災害発生時に地域の人々の安否確認や救出・救護を行うために一時的に集まる場所で、町会・自治会等が定めています。地域集合場所では、安否確認後に避難が必要な際、避難所や広域避難場所に避難し、自宅が安全な場合は、自宅に帰宅することになります。ただし、地域の実情や災害の状況により、必要な場合は、避難場所への直接避難も行えます。

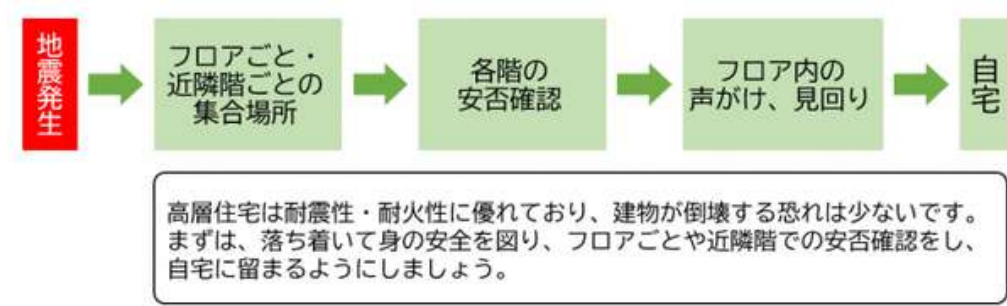
広域避難場所

震災時、火災の延焼による危険から避難する場所。

区民避難所

災害による家屋の倒壊・焼失等で被害を受けた人の一時的な生活場所。

◆高層住宅



避難所に行く時など外出する際は、電気復旧時の「通電火災」を避けるため、
①ブレーカーを落とす ②トイレや家電のコンセントを抜いておく ことを徹底しましょう！

参考② 災害時の情報収集、連絡方法

港区防災ラジオ

区は、災害時の情報を防災行政無線で放送していますが、集合住宅の遮音性の高さや強い風雨などが原因となり、放送がご自宅で聞こえない場合があることから、室内で防災行政無線の放送内容を聞くことができる「港区防災ラジオ」を希望する世帯に有償で配付しています。詳しくは、港区ホームページをご覧ください。



家族や大切な人との連絡方法（安否確認）

災害時は通常の通信手段が使いにくくなります。複数の連絡手段を事前に知っておきましょう。

- ① 災害用伝言ダイヤル **171**
- ② 災害用伝言版 **web171** もしくは **各種携帯キャリア**



災害用伝言サービスは、毎月1日、15日に体験できます。詳しくは、総務省ホームページをご覧ください。

芝浦・海岸地区の防災

芝浦・海岸地区では多くの高層住宅が建設されており、従来の防災対策に加え、高層住宅における防災対策についても取組を強化しています。また、芝浦・海岸地区には地域住民だけでなく、JR田町駅やゆりかもめ芝浦ふ頭をはじめとして、多くの事業者が所在しています。そのため、地域住民と事業者が協力して、様々なケースを想定し、防災対策を進める必要があります。そのような地域特性をふまえ、本冊子では地域住民の皆様を知っていただきたい基本的な防災の備えを簡潔にまとめています。本ページは、大震災発生時の初期行動や防災活動の流れが、次ページ以降は、高層マンションにおける防災対策や日頃からできる備え、発災時の避難の流れなどが記載されています。ぜひ一読いただき、災害に対して日頃から備えて下さい。「芝浦・海岸地区の防災」にみんなで取り組みましょう。



防災協議会の活動状況について

令和8年 芝浦海岸地区防災協議会

大地震が発生したら

◆初期行動 地震が起きたら・・・何よりもまず、自身の安全を確保しましょう。

地震が起きた時の行動

外出先では...

- 落下物から持ち物等で頭を守りましょう。
- 街頭にいるときは
 - ビルや建物、ブロック塀、自動販売機等には近寄らないようにし、安全と思われる場所（空き地など）へ避難しましょう。
- スーパーなどの建物の中では
 - ガラスや陳列棚から離れましょう。
 - 非常口へは走り寄らず、階段は駆け降りないようにしましょう。
 - 場内放送や係員の指示をよく聞き、それに従いましょう。
- 駅にいるときは
 - 階段に走り寄り、線路内に入らないようにしましょう。
 - 構内放送や係員の指示に従いましょう。電車内にいるときは、車外に勝手に出ず乗務員の指示に従いましょう。
- 車を運転しているときは
 - 徐々に速度を落とし、道の左端に止めましょう。
 - 緊急車両を優先させましょう。
 - 車を離れるときはキーを付けたままにし、ドアもロックしないようにしましょう。

家の中では...

- 身の安全を確保
- すばやく火の始末
- 戸を開けて出口を確保
- 慌てて外に飛び出さない
- テレビやラジオ等で正確な情報入手

揺れがおさまるまでは命の安全を最優先に！火の始末は、揺れがおさまってから慌てずに行ってください。

◆在宅避難（住居等に大きな被害がなく、自宅に留まり生活すること）

芝浦・海岸地区では、災害発生時、自宅に大きな被害がない場合は、**避難所へ避難するのではなく、【在宅避難】を推奨**しています。
【備蓄】在宅避難をするには、食料・水・トイレは最低でも**7日以上**備蓄しておく必要があります。

◆区民避難所（自宅で生活できなくなった住民の避難施設として開設）

芝浦海岸地区防災協議会では、「自宅で生活できなくなった住民のための避難施設」として、以下2つの区民避難所(地域防災拠点)を開設、運営します。万が一住居が大きな被害を受け自宅で生活できなくなった場合は、最寄りの避難所へ避難してください。

- ① **芝浦小学校** (所在: 芝浦4-8-18)
- ② **芝浜小学校** (所在: 芝浦1-16-31)

区民避難所は、地域防災協議会を中心とした区民(避難者・在宅避難者)による避難所運営組織が主体的に運営することを基本とします。防災協議会を中心に、地域住民みんなで協力しながら、円滑な避難所運営を目指しましょう。

区民避難所(地域防災拠点)は、地域の防災拠点として、避難者の他、避難していない在宅避難者等の被災者に対しても情報・支援物資の提供を行います。

高層住宅での安全対策

一般的に高層マンションは耐震性が高く、地震に強いと言われていますが、その建物の高さゆえの弱点もあります。居住者は高層住宅の防災上の特徴をよく知り、備えることが大切です。

～高層住宅特有の被害と対策～

① 長周期地震動

地震で長周期地震動が起きた場合、高層階ほど揺れが大きくなり、以下のような危険が増えます。

- ・家具類の移動が起きやすく、負傷や避難通路の障害の原因となる。
- ・家具類の引き出しが飛び出して転倒するおそれがある。
- ・水槽などの水が大きく揺れ、転倒しやすくなる。
- ・吊り下げ式の照明が大きく揺れ、落下する恐れがある。
- ・家具類の転倒、落下、移動による火災の恐れがある。
- ・玄関ドアや窓のサッシの開閉ができなくなった場合には、部屋の外に出ることが困難になる。



✓ **家具転倒防止対策やモノの配置の確認など、日頃から室内の安全性をチェックしましょう**

② トイレ・排水の問題

大地震が発生すると、停電や断水の影響で水洗トイレが使用できなくなる他、排水管が破損してしまう可能性もあり、無理に水を流してしまうと汚水が逆流してしまうなどのトラブルになる恐れがあります。



✓ **災害直後はトイレ含め、キッチン・お風呂など、全ての水を流さないでください！**

※災害時のトイレ使用に関するルールや、給水管・排水管の確認方法等は、各マンションの管理組合・管理会社に確認してください。

③ エレベーターの停止

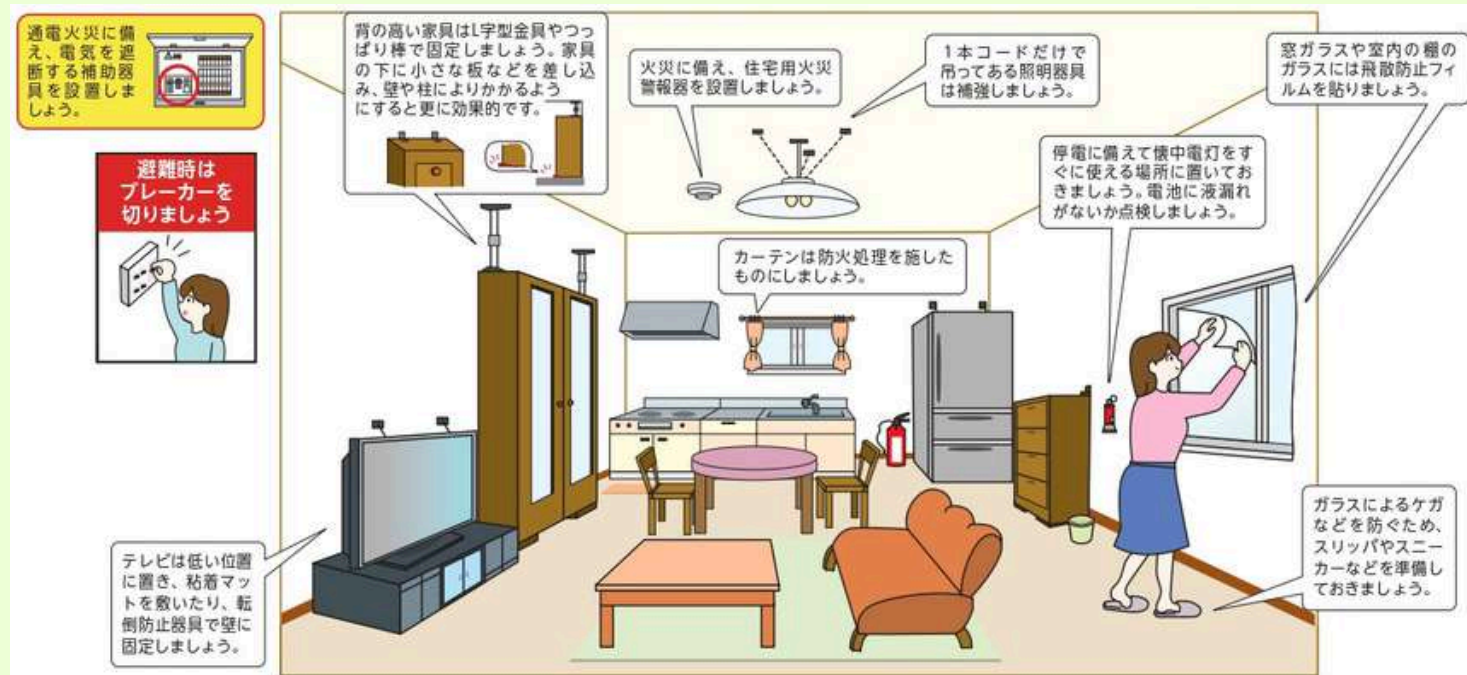
エレベーターが長期間停止した場合には、その間の移動は階段に頼らざるを得ず、高層階に居住する人ほど、高層階への移動や水・食料など物資の運搬が困難になります。



✓ **発災後に移動しないで済むよう、備蓄品を多めに（7日以上）準備しておきましょう**

室内の安全対策

長周期地震動に備えて、室内の安全対策をしっかりと行いましょう。



【家具転倒防止器具等助成】

港区では、家具転倒防止器具等々を無償で支給しています。詳しくは、港区ホームページをご覧ください。



家具転倒防止器具等助成の申込みについて

備蓄品

長期にわたる可能性がある在宅避難生活をしのげるよう、以下の備蓄品を**7日以上**は準備しておきましょう。

飲料水 生活用水	<input type="checkbox"/> 飲料水7日分の備蓄(1人×1日×3ℓ) <input type="checkbox"/> 生活用水の確保・風呂の水の溜め置き	<input type="checkbox"/> 水筒・ペットボトル等
食料品等	<input type="checkbox"/> 食料7日分の備蓄 <input type="checkbox"/> 乳幼児・子ども・高齢者・アレルギー対応食	<input type="checkbox"/> 主食(米類)・副食(缶詰類)
医薬品等	<input type="checkbox"/> 常用薬など	<input type="checkbox"/> 救急薬品・包帯類・絆創膏類
衣類 衛生用品	<input type="checkbox"/> 衣類(寒・暖用) <input type="checkbox"/> 簡易トイレ・トイレトーパー・ウエットティッシュ <input type="checkbox"/> マスク・アルコール等(感染症対策用品)	<input type="checkbox"/> 女性用衛生用品・紙おむつ
停電の備え	<input type="checkbox"/> 懐中電灯・ランタン・小型ライト類 <input type="checkbox"/> ソーラーバッテリー類・電池・充電器	
燃料の備え	<input type="checkbox"/> 卓上コンロ・ボンベ・固形燃料など	
情報	<input type="checkbox"/> ラジオ・テレビ・パソコン(インターネット) <input type="checkbox"/> 携帯電話・171・各社災害用伝言ダイヤルの確認	
その他	<input type="checkbox"/> アウトドア用品・寝袋	<input type="checkbox"/> 新聞紙・ガムテープ類
持ち出し品	<input type="checkbox"/> 最小限の備蓄品 <input type="checkbox"/> 現金・通帳・実印・印鑑・マイナ保険証又は資格確認書・カード類	